

編集・発行
大阪府立刀根山支援学校 PTA
本校教育部・訪問教育部
・06-6853-0200
大阪精神医療センター分教室
・072-847-6951
大阪大学医学部附属病院分教室
・06-6876-5229
関西医科大学総合医療センター分教室
・06-6995-5215
関西医科大学附属病院分教室
・072-845-7033
<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-y/>

【校長より】

1月1日付で第14代校長に着任した福井浩平です。よろしくお願いします。

さて学校新聞も本号で記念すべき100号となります。これまでの積み重ねに敬意を表します。積み重ねといえば……。着任以降、児童生徒の授業の様子を各所で見せていただきました。みんなよく頑張っていました。少しずつでいいです。できることを積み重ねていきましょう。努力は必ず報われますよ！

【学校運営協議会報告】

2月13日（火）15時より本校の多目的ホールにて開催しました。令和5年度の各分教室の状況・学校教育自己診断アンケート・授業アンケートの結果報告を行い、令和5年度の学校経営計画の評価（案）と令和6年度の学校経営計画（案）について、運営協議委員の皆様から意見をいただきました。

【ロボプロ】

2月1日（木）に開催されたロボットプログラミング選手権の全国大会に本校が出場しました。善戦しましたが力及ばず、初戦敗退となりました。最後までご声援いただきましてありがとうございました。



卒業メッセージ

【本校・訪問教育部】 卒業おめでとうございます。今まで学んだことを糧に、自分を信じて進んでください。たくさんの人たちとの出会い、新たな世界に挑戦していきましょう。いつでも先生たちはみなさんを応援しています。その一步をふみだそう！

【精神分教室】 卒業おめでとうございます。卒業後もどんどん成長していくと思います。それに伴って楽しいことばかりではなく、苦しいことや辛いことも目の前に立ちふさがるかもしれません。でも何があってもきつと乗り越えて行けます。今後の更なる成長や活躍を期待しています。

【阪大分教室】 ご卒業おめでとうございます。つらい治療が続いた日々もありましたが、前向きに目標に向かって進んでいく姿に、みんなが励まされていました。この日々は将来、力になるはずですよ。つらいことがあってもこの日々を思い出し、乗り越えていってほしいです。みんなでも応援しています。

【滝井分教室】 卒業生の皆様、ご卒業誠におめでとうございます。これまでの学校生活の中で学んだこと、培ったものを次のステージで存分に発揮してください。学ぶべきこと、経験すべきこと、そして楽しいことはまだまだたくさんあります。みなさんの活躍に期待しています。“Step by Step”

【枚方分教室】 卒業おめでとうございます。大変な入院生活や治療の中、学校生活や学習に前向きに取り組むことができましたね。これから、それぞれに新たな環境での生活が待っているかと思います。どんな道でも笑顔を忘れず、自分らしさを大切にしながら前に進んでいってください。

本校訪問教育部

☆☆文化祭☆☆

12月2日(土)に本校の多目的室で文化祭が開催されました！今年度のテーマは、「想像」と「創造」をかけあわせた造語である「想造」です。

まず、一つ目の演目である謎解き「惑星遭難記～そうそう謎～」では、ある宇宙飛行士(生徒)が謎の惑星に不時着してしまうという寸劇から始まりました。惑星の原住民たち(会場の参加者の方々)に、各部屋にちりばめられた謎を解いてもらうことで、宇宙飛行士のロケットを修理することができるという物語です。生徒が考えたオリジナルの物語や謎解きに、会場は大盛況でした！

二つ目の演目は、プレゼンテーション「私が想像してきた道、創造したい未来」です。生徒の過去、現在、未来について会場の参加者と対談しました。最後は、これまで支えてくれた方々への感謝の気持ちを伝えることができました。



☆☆早稲田摂陵高校との交流☆☆

2月15日(木)に早稲田摂陵高校のボランティア部の方々と交流を行いました。まずは、早稲田摂陵高等学校の方々が考えたクイズ大会を行いました。本校生徒はいつもクイズを考える側が多かったので、とても楽しんでいる様子でした。

その後、本校の体育を体験してもらいました。車いすの乗り方から説明し、その後「スラローム」と「グランドホッケー」をしました。ルール説明は本校生徒がしてくれました。早稲田摂陵高校の生徒たちは、慣れない車いすの操作に苦戦していましたが、慣れてくると楽しそうな声が聞こえてきました。

そして、本日のメインである本校生徒が作った競技である「攻城戦」をしました。車いすを操作しながら、手に持っているスティックを使ってボールを打ち、ペットボトルで作った城を倒すというかなり難易度が高い競技でしたが、この頃には車いすの操作にも慣れ、大盛り上がりで競技を行うことができました。



【ボバース記念病院】

2月2日(金)にボバース記念病院2階病棟で節分の行事がありました。教員の「鬼のパンツ」の寸劇を挟んで、刀根山の子どもたちは「鬼のパンツ」の歌を合唱合奏しました。この後ボバース記念病院のスタッフによる劇があり、怖い怖い鬼が出てきました。子どもをさらう鬼に、みんなが一斉に新聞紙の豆を投げ退治します。子どもたちの驚きと歓声が入り交じり、大盛り上がりの節分の行事になりました。



【北野病院】

北野病院に入院している児童生徒は、オンラインで教科を学んでいます。教科以外でも、サウジアラビア、モンゴル、台湾、沖縄等、現地の人との交流ツアーに参加することで、世界への関心も高まっています。特にT-NETでは、ネイティブ教員と一緒にゲームをしたり、質問に答えたりすることで、教員の母国への興味が芽生え、国の位置や様子を調べては、疑問に思うことを発表していました。

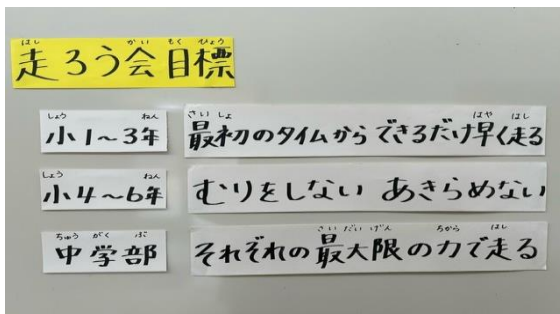
【愛に会リハビリテーション病院】

愛に会リハビリテーション病院には男子児童が2名在籍し、年間を通し病棟内で学習しています。四季折々季節に応じた行事や遊びを楽しむことができるよう、毎月工夫しています。春には子どもの日、夏には水遊びや夏祭り、秋には運動会に秋祭り、お楽しみ会、冬にはお正月遊びに書初め、節分の豆まきにひな祭り、病室が生活の場である子どもたちに遊びや行事を通して季節の移ろいを伝えていきます。

10月の運動会では、「手指の使おう」をテーマに指先で紙を破る「ビリビリ」や、ヤシの実を指で掴んで取る「とって とって」、歌に合わせパラバルーンを上下させる「大きくふくらまそう」の競技と演技を紅白に分かれ、保護者と一緒に楽しみました。春には一つ進級し学年が上がる子どもたち、次年度も療養しながら学校を大いに楽しんでくれることでしょう。

大阪精神医療センター分教室 (精 神)

☆走ろう会☆



2月2日(金)に、走ろう会(持久走)がありました。今年度は、走ろう会の目標をたてました。事前学習の時間に、全員が達成できる目標を各グループで話し合いまとめました。1月から体育の授業で持久走の練習を始め、決めた目標に向けて頑張りました。練習では、毎回タイムを計測しました。タイムが更新できた日には、嬉しそうに喜び、走っている様子を見れなかった教員に、報告する様子もありました。当日は、病棟のスタッフの方々が応援に駆けつけてくださいました。児童生徒は緊張していましたが、最後まで走りきることができました。最後は表彰式を行い、賞状を一人ひとりに授与しました。

☆ほっこりすごろく☆



自立活動の授業で中学生が何度も話し合って完成したほっこりすごろく。このすごろくを中学生と小学生と一緒に遊びました。中学生を中心に児童生徒のみで行い、1マスに書かれていることをよく考え意見を出し合うことができました。意見が違った際にも話し合いで解決できていました。サイコロを渡してくれるなどやさしさに気づき、自然と笑顔が多くなっていました。作成に関わった生徒からは、「すごろくを通して私は奇跡に出会いました」との発言もあり心温まる時間になりました。

大阪大学医学部附属病院分教室 (阪 大)

★お楽しみ会「お正月遊び」★



年明けの1月17日(水)にお楽しみ会を行いました。「書初め」「凧作り」「こま回し」「けん玉」など、お正月の遊びも取り入れて楽しみました。

今年の干支の「たつ」を漢字やひらがなで筆書きたり、自分の好きなキャラクターを凧の絵にして描いたりしました。出来上がった凧を廊下で飛ばして楽しむ様子も見られました。



☆☆国際学習 T-NET☆☆



1月19日(金)に国際学習(T-NET)がありました。Ann先生が来られました。小学部では、ハンバーガー店のメニューを見て、英語で注文することに挑戦しました。また、Ann先生の好きなスポーツや動物についてのクイズが出されました。中学部では、ケニアの生活やスワヒリ語について勉強しました。小・中学部とも、楽しい雰囲気でき取り組むことができました。



☆☆作品展示☆☆



2/6(火)〜8(木)の3日間、病棟デイルームにて、作品展示を行いました。書写や図工・美術、国語など、日頃の学習の成果を発表することができました。新年の思いが込められている作品もありました。病院スタッフや保護者の方など、たくさんの方が見に来てくださりました。



☀ 最近の分教室の様子 ☀

芸術鑑賞会では、小・中学部合同でZoomをつなぎ、「ハッチポッチクインテット」さんの打楽器演奏を聴きました。



お借りしたマラカスを曲に合わせて鳴らしてみたり、ディズニーのお馴染みの曲から、迫力ある和太鼓演奏まで聴くことができました。楽器も曲も幅広く楽しみました。

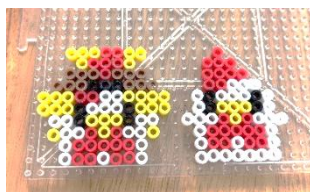
広い会議室を借りての「フライトシミュレーター」



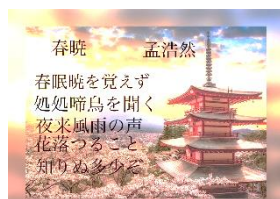
体験では、モニターに映る景色を見ながら飛行体験！普段はなかなか味わえない操縦体験をすることができました。

☀ 作品紹介 ☀

自立活動では「アイロンビーズ」で盛り上がっています。自分で作りたい作品のお手本を探したり、オリジナルで考えたり、何色で作るか考えたりと、集中して取り組むと時間はあっという間に過ぎていきます。作っている間も、アイロンビーズの色を交換したり、混ざったものを色分けして届けたりと交流を深めながらみんなで協力して作品作りをしています。



中学生の国語の授業では、iPadを使い、学習した作品の文章とイメージにあった画像を合わせて作品に仕上げました。



フライトシュミレーター体験

1月16日(火)には、ボランティア団体の方々による「フライトシュミレーター体験」がありました。飛行機の操縦体験です。模擬操縦桿を握り、乗ってみたい飛行機の機種・行き先・天候・時間帯を選び、いざテイクオフすると、大きなスクリーンに映し出された風景が目の前に広がり、気分はまさにパイロット。子どもたちはゲーム感覚で楽しみ、中にはセスナ機を選んでエッフェル塔を潜り抜けるという曲芸飛行にチャレンジした友達もいました。病棟に入院している友達の参加もあり、大好評に終わりました。



T-NET の授業

1月18日(木)のT-NETの授業では、Ann先生がご出身であるケニアのお正月について紹介してくださいました。ケニアの人が好きなのはとにかく肉・肉・肉！お正月にもニャマチョマという焼き肉を食べること、そして、夜はあちらこちらのビルから打ち上げられる花火を楽しみ、明け方まで踊り明かすのだと教えてくださいました。定番のスリーヒントクイズの後は、トランプのババ抜きに挑戦。ルールをご存じなかったAnn先生に、知っている範囲の英語で説明しようとしたり、翻訳アプリを活用してより詳しいルールを説明しようとしたりする生徒の姿が見られ、ババ抜きは大いに盛り上がりました。

